

試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。

2022年度 郡山女子大学
一般選抜Ⅲ期
個別学力試験問題

理 科

(化学基礎)

注 意 事 項

- 1 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁等に気付いた場合は、監督者に知らせてください。
- 2 理科は、化学基礎もしくは生物基礎いずれかを選択してください。
- 3 試験終了10分前に、選択しなかった方を回収いたします。

志願番号		氏名	
------	--	----	--

理科（化学基礎）	志願番号	氏名

◆理科は、生物基礎または化学基礎のどちらかを選択して解答すること。

◆化学基礎の問題は、**I** ~ **IV** まである。

◆解答は、すべて解答用紙に記入すること。

◆試験終了後に、問題用紙と解答用紙の両方を回収する。志願番号、氏名が記入されているか確認すること。

I 次のように表される原子Aに関する記述として正しいものに○、誤っているものに×をそれぞれ解答欄に記入しなさい。



- (1) 質量数は19である。
- (2) 原子核には10個の陽子が含まれる。
- (3) 原子核には9個の中性子が含まれる。
- (4) K殻には2個の電子が存在する。
- (5) 最外殻には7個の電子が存在する。

II 周期表の第6周期までの元素に関する記述として正しいものに○、誤っているものに×をそれぞれ解答欄に記入しなさい。

- (1) 水素は典型元素である。
- (2) 遷移元素はすべて金属元素である。
- (3) 鉛は遷移元素である。
- (4) 13族元素はすべて金属元素である。
- (5) 15族元素は常温(25°C)ですべて固体である。
- (6) 18族元素は常温(25°C)ですべて気体である。

III 以下の文章を読み、次の問い合わせに答えなさい。また、解答用紙の計算式欄には計算方法も記入しなさい。

ある量の塩化カルシウム CaCl_2 と臭化カルシウム CaBr_2 を完全に溶かした水溶液に、十分な量の硫酸ナトリウム Na_2SO_4 水溶液を加えると 8.6g の硫酸カルシウム二水和物 $\text{CaSO}_4 \cdot 2\text{H}_2\text{O}$ (式量 172)の沈殿が得られた。

問 1 沈殿した $\text{CaSO}_4 \cdot 2\text{H}_2\text{O}$ の物質量は何 mol かを解答欄に記入しなさい。また、計算方法を文章や式で解答欄(計算式)に記入しなさい。

問 2 水溶液中の臭化物イオンの物質量が 0.028mol であったとすると、はじめの水溶液中の CaBr_2 の物質量は何 mol かを解答欄に記入しなさい。また、計算方法を文章や式で解答欄(計算式)に記入しなさい。

問 3 溶かした CaCl_2 の物質量は何 mol かを解答欄に記入しなさい。また、計算方法を文章や式で解答欄(計算式)に記入しなさい。ただし、水溶液中のカルシウムイオンはすべて $\text{CaSO}_4 \cdot 2\text{H}_2\text{O}$ として沈殿したものとする。

IV 化学電池に関する記述として正しいものに○、誤っているものに×をそれぞれ解答欄に記入しなさい。

- (1) 電池の正極と負極との間に生じる電位差を、電池の起電力という。
- (2) 電池の放電では、化学エネルギーが電気エネルギーに変換される。
- (3) 導線から電子が流れ込む電極を、電池の負極という。
- (4) 電池の放電時には、負極では還元反応が起こり、正極では酸化反応が起こる。
- (5) 水素を燃料として用いる燃料電池では、発電時(放電時)に水が生成する。

理科（化学基礎）	志願番号	氏名
解答用紙		

◆理科は、生物基礎または化学基礎のどちらかを選択して解答すること。

◆化学基礎の問題は、**I** ~ **IV** まである。

◆解答は、すべて解答用紙に記入すること。

◆試験終了後に、問題用紙と解答用紙の両方を回収する。志願番号、氏名が記入されているか確認すること。

I (配点 20 点、各 4 点)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

II (配点 30 点、各 5 点)

(1)	(2)	(3)
(4)	(5)	(6)

III (配点 30 点)

	計算式 (各 5 点)	物質量 (各 5 点)
問 1		mol
問 2		mol
問 3		mol

IV (配点 20 点、各 4 点)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

理科（化学基礎）	志願番号	氏名
解答用紙		

◆理科は、生物基礎または化学基礎のどちらかを選択して解答すること。

◆化学基礎の問題は、**I** ~ **IV** まである。

◆解答は、すべて解答用紙に記入すること。

◆試験終了後に、問題用紙と解答用紙の両方を回収する。志願番号、氏名が記入されているか確認すること。

I (配点 20 点、各 4 点)

(1) <input type="radio"/>	(2) <input checked="" type="radio"/>	(3) <input checked="" type="radio"/>	(4) <input type="radio"/>	(5) <input type="radio"/>
------------------------------	---	---	------------------------------	------------------------------

II (配点 30 点、各 5 点)

(1) <input type="radio"/>	(2) <input type="radio"/>	(3) <input checked="" type="radio"/>
(4) <input checked="" type="radio"/>	(5) <input checked="" type="radio"/>	(6) <input type="radio"/>

III (配点 30 点)

	計算式（各 5 点）	物質量（各 5 点）
問 1	沈殿した $\text{CaSO}_4 \cdot 2\text{H}_2\text{O}$ の物質量は、 $8.6/172=0.05$ である。ゆえに、水溶液中に存在していたカルシウムイオンの物質量は 0.05mol である。	0.05mol
問 2	水溶液中の臭化物イオンの物質量が 0.028mol であるので、はじめの水溶液中の CaBr_2 の物質量は、 $0.028/2=0.014$ である。ゆえに、はじめの水溶液中の CaBr_2 の物質量は、 0.014mol である。	0.014mol
問 3	上記より、水溶液中に存在していたカルシウムイオンのうち、 CaCl_2 から生じたカルシウムイオンの物質量は、 $0.050-0.014=0.036$ である。ゆえに、溶かした CaCl_2 の物質量は 0.036mol である。	0.036mol

IV (配点 20 点、各 4 点)

(1) <input type="radio"/>	(2) <input type="radio"/>	(3) <input checked="" type="radio"/>	(4) <input checked="" type="radio"/>	(5) <input type="radio"/>
------------------------------	------------------------------	---	---	------------------------------